土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川太田川水系矢賀2支外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.3(矢賀2支)	**調査位置**	広島市東区矢賀外			**北緯**	34° 24′ 11.6″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	令和3年 1月 21日 ～ 令和3年 1月 22日	**東経**	132° 29′ 48.5″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 35.00m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 10.9°
総削孔長	10.00m	**使用機種**		**試錐機**	東邦D-1B(58)	**ポンプ**	東邦 BG-3B
				エンジン	ヤンマーNFD-13		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事
1	33.50	1.50		砂		暗褐	rd1		完新世	GL-0.10mまで腐葉土。以深、マサ土状土砂。
2	32.00	3.00		花崗岩		茶褐			後期白亜紀	花崗岩の強風化帯。指圧でマサ土状に潰れる。岩級区分はDL～DM級。
3	28.70	6.30		花崗岩		褐			後期白亜紀	花崗岩の風化帯。ハンマー打撃でマサ土状に潰れる。岩級区分はDH級。
7	25.00	10.00		花崗岩		褐			後期白亜紀	棒状コアで採取する。コア肌徐々に滑らかになる。岩級区分はCM～CH級。

孔内水位／測定月日：01/22 1.36

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	1.15	0 / 240	1 / 110		1 / 350		
27	2.15	6	8	13	27 / 300		
56	3.15	18	20	12 / 70	50 / 270	270	
83	4.00	17	33 / 80		50 / 180	180	
125	5.00	29	21 / 20		50 / 120	120	
300	6.00	50 / 50			50 / 50	50	
	7.00	貫入不能			50 / 0		
	8.00	貫入不能			50 / 0		
	9.00	貫入不能			50 / 0		
	10.00	貫入不能			50 / 0		

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験　原位置試験

削孔月日：1/21　1/22